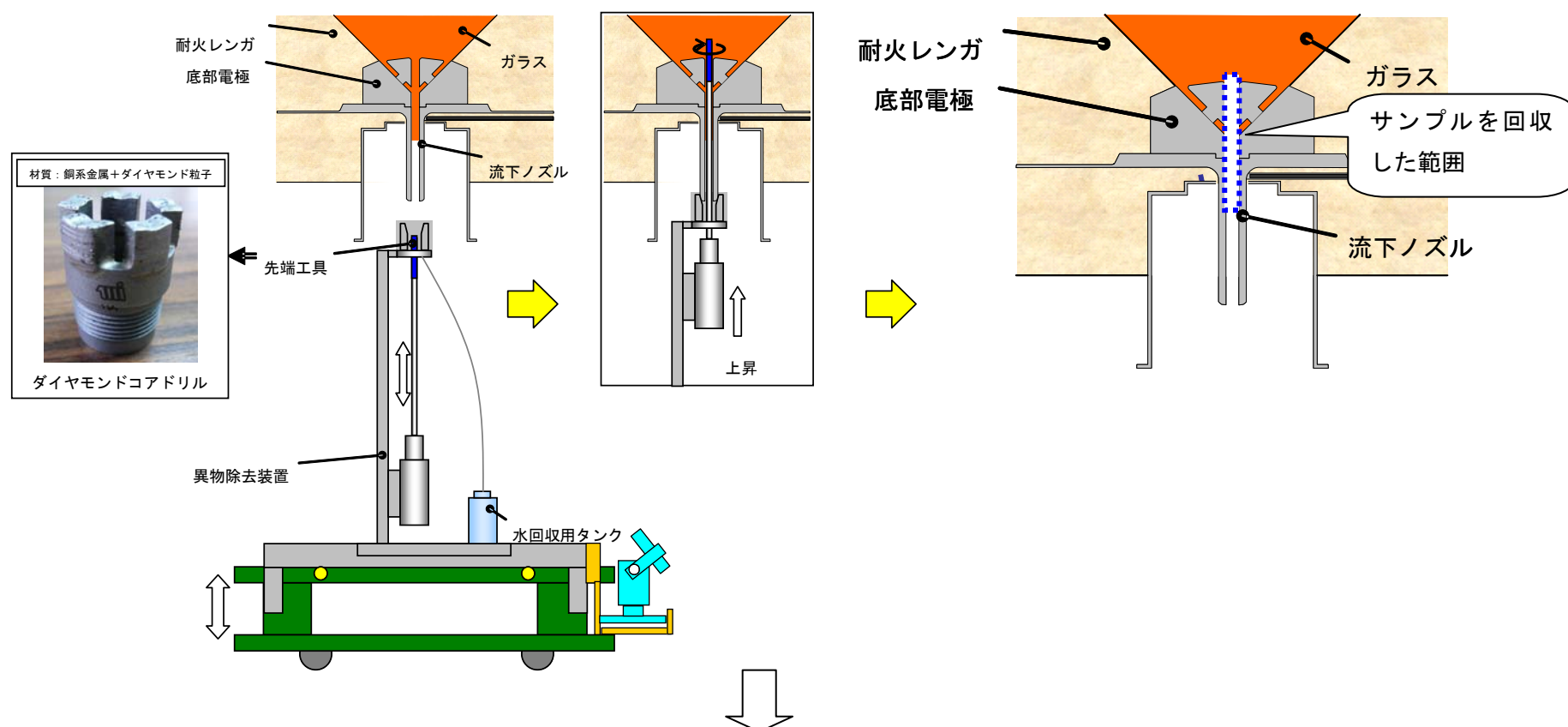


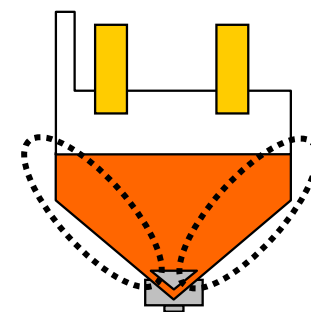
異物除去作業により回収したサンプルの分析状況について

2012年2月29日
日本原燃株式会社

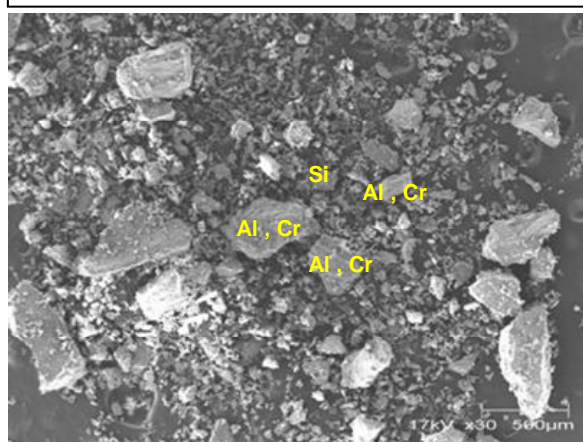
電子顕微鏡やエックス線を用いて流下を妨げていたものが何であることを確認

【現在までに確認されている結果】

- ・ 流下ノズル部のサンプルからは、ガラス成分以外にクロムやアルミニウムなど溶融炉内部のガラスと接しているレンガ（右図参照）の代表的な成分が確認された。
- ・ ガラスから析出した結晶相の存在は確認されていない。
- ・ 天井レンガを構成する代表的な成分は確認されていない。

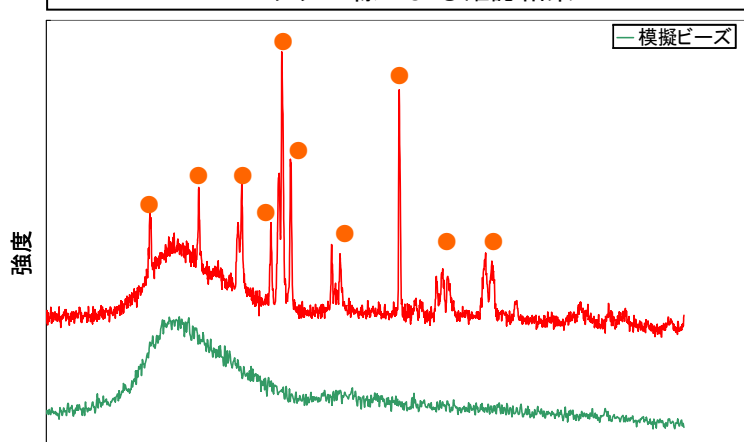


電子顕微鏡による確認結果



Si (シリカ)
⇒ガラス成分
Al (アルミニウム)、Cr (クロム)
⇒ガラス溶融炉内部のガラスと接しているレンガの代表的な成分

エックス線による確認結果



— : 採取したサンプル
● : 溶融炉内部のガラスと接しているレンガの成分を示す箇所
⇒サンプルに対してエックス線による確認を行った結果、強度が大きく示された箇所が溶融炉内部のガラスと接しているレンガの成分を示す箇所とほぼ一致している。

ガラス溶融炉の熱上げ後、流下状況や抜き出した後の炉内の状況などを確認するとともに、採取したサンプルの分析結果も踏まえ、流下性が低下した原因究明を実施